

**2017年1月期1月度 月次業績動向(2016年12月21日～2017年1月20日)**
**会社名 ピープル株式会社**

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

科目	《月次の対比》			《期初からの累積の対比》			《第4四半期会計期間の対比》		
	2016年1月期 1月度	2017年1月期 1月度	前年 同月比	15/1/21～ 16/1/20	16/1/21～ 17/1/20	前年 同期間比	15/10/21～ 16/1/20	16/10/21～ 17/1/20	前年 同期間比
売上高	278,819	238,434	85.5%	4,660,778	4,722,577	101.3%	1,506,854	1,302,858	86.5%
営業利益	△58,536	△51,539	N/A	610,703	533,290	87.3%	206,827	163,170	78.9%
経常利益	△67,451	△47,322	N/A	610,959	544,491	89.1%	204,515	198,207	96.9%
税引前利益	△67,497	△59,110	N/A	611,345	532,687	87.1%	204,469	186,419	91.2%
流動資産	2,514,904	2,526,348	100.5%						
固定資産	213,301	237,683	111.4%						
流動負債	567,612	637,316	112.3%						
固定負債	54,429	3,410	6.3%						
純資産	2,101,673	2,123,305	101.0%						
総資産	2,728,204	2,764,031	101.3%						

**【2018年1月期 第1四半期(2017/1/21～2017/4/20)業績予想】**

(2017年3月3日発表)

- ・売上高: 9億88百万円(前年同期間比20.0%減)
- ・営業利益: 86百万円( " 53.3%減)
- ・経常利益: 86百万円( " 50.7%減)
- ・四半期純利益: 59百万円( " 49.4%減)

**商品別売上高**

商品カテゴリー名	2016年1月期 1月度	2017年1月期 1月度	当月 構成比	15/1/21～ 16/1/20	16/1/21～ 17/1/20	当期間 構成比	15/10/21～ 16/1/20	16/10/21～ 17/1/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	77,803	82,377	34.6%	1,457,544	1,420,289	30.1%	463,004	484,352	37.2%
女兒玩具	72,618	31,534	13.2%	997,239	872,605	18.5%	369,974	294,474	22.6%
遊具・乗り物	26,012	11,756	4.9%	851,450	806,861	17.1%	245,682	172,665	13.3%
海外販売、その他	102,386	112,768	47.3%	1,354,545	1,622,822	34.3%	428,194	351,367	26.9%
合計	278,819	238,434	100.0%	4,660,778	4,722,577	100.0%	1,506,854	1,302,858	100.0%

**1月度新発売商品**

商品カテゴリー名	商品名	標準小売価格(税別)
その他	バストイ「ベビーバブジー」	¥3,980

当40期最終月にあたる1月度の玩具市場は、クリスマス商戦のピーク、12月23、24、25日が3連休となり、顧客のプレゼント購入は例年より一層クリスマス直前の3日間に集中して、当社を含め業界全体の業績を左右しました。3日間のセルアウト後の補充注文の低調さはお正月商戦後も依然強く国内販売に影響し、海外販売を含め当1月度の売上高は2億38百万円、前年同月比14.5%減となりました。

乳児・知育玩具カテゴリーでは、年明けて“お米シリーズ”等を中心に前年を超え補充注文が復活しましたが、12月度まで流通から期待され出荷が進んだ女兒玩具では、ピーク3日間では伸び悩み、当1月度の補充注文に影響しています。また、自転車市場において年末商戦に苦戦した遊具・乗り物カテゴリーも、同様に前年同月比で縮小し国内販売に影響しました。

こうした厳しい国内の環境下、当1月度ではバストイ「ベビーバブジー」(税別3,980円)を発売しています。ソフトバブル機構、音楽、おしゃべり等で楽しい5つのお風呂体験をコンテンツとして搭載し、“物”ではなく“イベント時間”を商品化した全く新しい試みのバストイです。TVCMで当1月度に早くも反響が出始めました。

当年度は、中国の旧正月が例年より早く開始したため、当1月度において海外販売の駆け込み出荷も集中しています。

なお、当1月度を含む第40期決算業績の詳細は、本日開示の「平成29年1月期 決算短信(非連結)」をご参照下さい。